

第58回 中国高等学校テニス選手権大会実施要項

主催 中国高等学校体育連盟 山口県高等学校体育連盟 山口県教育委員会 中国テニス協会
後援 山口県テニス協会 宇部市体育協会
主管 中国高等学校体育連盟テニス専門部 山口県高等学校体育連盟テニス専門部

1.期日及び会場

日時 平成30年6月16日(土)・17日(日)・18日(月) 小雨決行
会場 宇部マテ“フレッセラ” テニスコート(砂入り人工芝22面)

2.競技日程

男女とも次のとおり試合進行をする。ただし、天候等により変更することもある。

	期日	開始予定時刻	種目	備考
第1日目	6月16日(土)	9:00~	団体の部(1R~SF)	
第2日目	6月17日(日)	9:00~	団体の部(F) 個人の部 シングルス(1R~3R) ダブルス(1R~3R)	
第3日目	6月18日(月)	9:00~	個人の部 シングルス(4R・SF・F) ダブルス(SF・F)	

※公式練習 6月15日(金) 12:00~16:00

3.競技規則・方法

- 国際テニス規則に準じる。
- 団体の部及び個人の部は、次のとおり行う。
 - 団体の部
 - ダブルス1組、シングルス2人の対抗トーナメントとする。
 - 試合形式は決勝、準決勝は8ゲームとし他は1セットマッチとする。
 - シングルスの実力順でNo.1からNo.5までの5人を登録する。ダブルスは5人の中から適当に1組作り、シングルスは残りの3人の内どの3人が出場してもよいが、登録の順位に従ってオーダーを提出しなければならない。シングルスとダブルスを同一選手が兼ねることはできない。
 - 登録順位は、各県専門委員長の判断によって決めるものとする。ただし、全国高等学校テニス選手権大会(シングルス)に出場する者は、他の者より上位とする。
 - 個人の部
シングルス・ダブルス共にトーナメントとし、1セットマッチで行う。
- 団体の部SF・Fは8ゲームオール後、団体の部SF・F以外と個人の部は6ゲームオール後、ITF方式タイブレークを採用する。
- 使用球は、ウイルソン・USOPEN EXTRA DUTYとする。

4.参加資格

- 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
- 選手は、各県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、各県競技実施要項により、本大会の参加資格を得たものに限る。
- ア 平成11年(1999)年4月2日以降に生まれたものとする。ただし、出場は3回までとし同一学年での出場は1回限りとする。
イ 特例として、この(3)ア、に定める年齢制限について、平成28年度入学までの中国等帰国生徒については適用しない。
- 全日制課程・定時制課程・通信制課程の混成チームおよびダブルスは認めない。
- 転校後6ヶ月未満の者は、参加を認めない。ただし、一家転住などやむをえない場合は所属県高等学校体育連盟会長の許可があれば、この限りではない。
- 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- 学校教育法第1条に規定する以外の学校の参加については、中国高等学校テニス選手権大会開催基準要項のとおりとする。

5.参加制限

- 団体の部 原則として、各県男女基本枠3校とし、H29年度選抜高校テニス中国予選の結果により+a枠を決定し第58回については以下のように定める。

	鳥取	島根	岡山	広島	山口	計
男	3	3	6	6	6	24
女	3	4	4	7	6	24

- 個人の部 各県男女ともシングルス8名、ダブルス4組とするが、開催県はシングルス16名、ダブルス8組とする。

6.参加申込

参加校は、山口県高体連テニス専門部ホームページ から参加申込書をダウンロードし、6月8日(金)までに必着で下記あてに申し込むこと。(出場決定が参加申込期限を過ぎる県は、事前に開催県の専門委員長へ連絡すること)

団体戦 各県で指定する場所

個人戦 〒747-0802 防府市中央町3-1 山口県立防府商工高等学校 大下文男

TEL(0835)22-3790 FAX(0835)22-3791

(山口県高体連テニス部ホームページ) <http://tennis-yamaguchi.jpn.org/>

参加校および各県委員長は、**出場決定後直ちに参加申込書(仮)を下記アドレスに添付ファイルで送付する。**

(アドレス) ooshita.fumio@ysn21.jp

7.大会負担金

(1) 団体の部 1チーム 25,000円

(2) 個人の部 1人 2,500円(単複に出場しても1人2,500円)

8.表彰 1位から3位までに賞状を授与する。

9.宿泊

(1) 申込方法 業者からの宿泊申し込み要項に従って申し込む。

(2) 申込期日 6月7日(木) 17:00 (未決定の学校は、決定後直ちに申し込むこと。)

(3) その他 全国高体連テニス部の申し合わせにより、必ず指定宿舎を利用すること。

10.諸会議

(1) 監督会議 6月15日(金) 16:00~ (宇部マテ"フレッセラ"テニスコート内会議室)

各参加校の監督(または引率責任者)は必ず出席すること。ただし、個人戦のみの参加の学校は、

6月17日(日)の8:30までに大会本部にて、エントリー・連絡事項を受けること。

(2) 中国委員会 6月16日(土) 18:30~ (宇部マテ"フレッセラ"テニスコート内会議室)

11.連絡事項

(1) 競技中の疾病・傷害などの応急処置は、主催者側で行うが、それ以後の責任は負わない。

(2) 引率責任者は、選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。

(3) 団体の部の注意事項

ア オーダー用紙は**試合開始予定時刻15分前**までに競技本部へ提出すること。(競技日程参照のこと)

イ 試合開始前、審判の指示に従い、両校整列の上で挨拶を交わし、オーダー用紙の交換を行う。

監督は、相手校に対し選手の紹介・確認を行う。

ウ 試合前のウォームアップは、トスによるエンド決定の後に開始する。時間は3分間とする。

エ コートに入れる者は、選手及びベンチコーチに限る。ただし、シングルの試合に限り、ボールパーソンを認める。

オ 初回戦は3ポイントすべてを行う。以降は、勝敗が決定した時点で試合を打ち切る。

(4) 個人の部の注意事項

ア 選手は**6月17日(日)8:30**までに、競技本部で受付を完了すること。

イ 試合進行はオーダーオブプレイで行う。前の試合終了後、ただちにコートに入ること。

ウ 試合開始前、審判の指示に従い、選手双方整列の上で挨拶を交わす。

エ 試合前のウォームアップは、トスによるエンド決定の後にサービス各サイド2本ずつの計4本のみとする。

オ コートに入れる者は、選手に限る。ただし、シングルの試合に限り、ボールパーソンを認める。

(5) 共通の注意事項

ア 試合中の休憩は認めない。同一選手の試合と試合の間は少なくともシングルスは15分、ダブルスは10分の休憩を取る。

イ 審判は地元生徒によるSCUとする。

ウ 試合時のテニスウェアは「清潔で礼儀正しい習慣的に認められているテニスウェア」とする。服装の色は規制しない。

ワンピースの着用は認める。ボールパーソンの服装も選手と同じとする。

ラケットのストリングスロゴは認めない。

エ 選手は縦160mm×横90mmの校名札をつけること。

(6) 練習コート 宇部マテ"フレッセラ" テニスコート

6月15日	12:00~16:00	鳥取 1~3	島根 5~7	岡山 9~12	広島 13~16 A B	山口 4, 8, 17~20
6月16日	8:10~8:50	鳥取 1~3	島根 5~7	岡山 9~12	広島 13~16 A B	山口 4, 8, 17~20
6月17日	8:10~8:50	鳥取 1~4	島根 5~8	岡山 9~12	広島 13~16	山口 A, B, 17~20